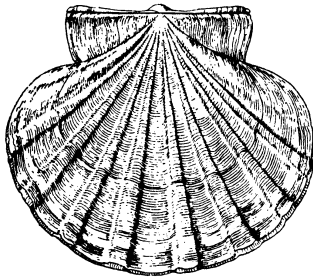


平成25年度ホタテガイ採苗通報(臨時報)

平成 25 年 7 月 29 日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL : 0226-23-6880 FAX : 0226-24-2561
E-mail : kssuisi@pref.miyagi.jp
Home Page : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/>
水産技術総合センター TEL : 0225-24-0138
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL : 0226-22-6852
東部地方振興事務所水産漁港部 TEL : 0225-95-7914
県漁協各支所青年部・研究会

- 5月下旬に投入した外洋部の岩井崎や田ノ浦では、採苗可能な殻長7mm以上の個体が6～8割以上になっています。稚貝数が多いことから暑い日を避け稚貝採取を行って下さい。
- 湾内の只越や大前見では、殻長6mm以下の個体が大半を占めていることから、稚貝の成長を確認して採取作業を行ってください。
- ムラサキイガイの稚貝数が例年以上に多いので、出来るだけ早く稚貝採取を行って下さい。

稚貝採取は下記に注意してください。

- ・稚貝採取にあたっては余裕を持った計画を立てましょう。
- ・雨の日や大雨の後の稚貝採取作業は行わないようにしましょう。
- ・稚貝を採取する場合は、酸欠に注意しましょう。
- ・稚貝採取は気温の低いときに実施する様にしましょう（水温26℃以上では稚貝がへい死する恐れがあります。）。
- ・海水はなるべく水深が深い、水温の低いところから汲み上げ掛け流しにし、水槽内の水がくまなく行き渡るような稚貝の密度にしてください。
- ・稚貝は空気中に長く露出しないようにするとともに、稚貝にショックを与えないよう、作業は丁寧に短時間で済ませましょう。
- ・作業が終わり次第、直ちに水温の低い水深へ垂下してください。

《調査結果の概要》 調査日：7/23～26日

○ホタテガイ稚貝

- ・付着稚貝数は1袋あたり1,400～15,040個です。
- ・広田湾内の只越や気仙沼湾内の大前見では、ほとんどが殻長6mm以下で3～4mm程度の個体も多く見られました。
- ・外洋部の岩井崎や田ノ浦では7～8mmを主体に9mm以上の個体も多く見られました。

○ムラサキイガイ

- ・付着稚貝数は1袋あたり5,800～86,400個で、殻長0.3～5mmでした。

○害敵生物

- ・ヒトデ類は見られませんでした。
- ・ウミセミ類については、1cm以下の小型の個体が0～6個体見られました。

表1 各調査点の付着稚貝数（採苗袋当り）

調 査 点	採苗袋 の目合	垂下期間 投入-回収	垂下 深度 (m)	ホ タ テ ガ イ					ムサキガイ		害 敵 生 物			
				稚貝数	殻 長 組 成 (mm)					稚貝数	殻 長 範 囲 (mm)	ヒトテ類	その他 (コツムシ)	
					6以下	7~8 ^{※1}	9~10 ^{※2}	10~12	13~					
北部地区														
唐桑町	只 越①	細	5/20 ~7/24	10	15,040	14,890	150				65,000	0.3~5	なし	2個体
	只 越②	細	6/17 ~7/24	10	2,600	2,600					86,400	0.3~5	なし	2個体
階 上	岩井崎	細	5/27~7/26	10	6,930	2,334	3,356	1,167	73		36,100	0.3~5	なし	6個体
大 島	大前見 ①	細	5/27~7/24	10	1,400	1,288	112				37,300	0.3~5	なし	なし
	大前見 ②	細	6/18~7/24	10	1,440	1,440					9,500	0.3~4	なし	なし
	大前見 ③	細	6上~7/24	7	1,920	1,202	718				10,500	0.3~4	なし	なし
歌 津	田ノ浦	中	5/21~7/23	6	10,200	2,176	4,964	2,448	476	136	5,800	0.5~5	なし	なし

注) ※1 : 2分目以下のホタテネット（パールネット）で稚貝採取可能
 ※2 : 2分5厘目以下のホタテネット（パールネット）で稚貝採取可能